

平成29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	総務局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生		課(室)名	広聴広報課
	施策	参画・協働の推進		電話番号	087-839-2161
	基本事業	広聴・広報機能の充実		事業実施主体	市
	事務事業	広報たかまつ等発行事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	本市の制度や取組など、様々な市政情報を市民に分かりやすく提供することにより、市民生活の利便性を向上させるとともに、市政に対する関心と理解を深め、情報の共有化を進める。		
29年度概要	<ul style="list-style-type: none"> ・広報たかまつ発行事業（くらしの情報発行事業を含む。） ・点字等広報発行事業 		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象（何を）	市内全世帯
意図（どのような状態にしたいか）	市民に対し、市の施策・事業の目的を始め、市民が利用できる行政サービスや参加できる行事などの情報を提供し、市政についての理解や協力を得るとともに、市民の市政（まちづくり）への積極的な参画を促す。（広報アンケート調査を利用し、市民ニーズ等の把握に努める。）

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
広報たかまつ発行部数	部			3,428,800	3,468,000	3,648,000

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	広報たかまつ配布部数	部	目標値			3,200,000	3,200,000	3,200,000
	実績値					3,170,216		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	4000000						(達成度)
	毎月2回確実に広報たかまつを発行し、自治会等を通じて配布したほか、市民が広報たかまつを容易に取得できる取組に努めた。	(目標達成度)						
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	1						(達成度)
		(目標達成度)						

【コストの推移】

指標名	単位	平成26年度（決算）	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（予算）
トータルコスト	[円]	101,450	103,105	102,701	106,669
（事業費）	[円]	84,474	85,448	83,073	87,041
（職員人件費）	[円]	16,976	17,657	19,628	19,628

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

毎月2回確実に広報たかまつを発行するとともに、ユニバーサルデザインにも配慮し、より読みやすく、読み間違いが少ない紙面とするなど、市民生活の利便性の向上を図った。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

市政への理解と関心を深めてもらうことはもとより、広報たかまつは、本市の魅力発信のためにも、重要な広報媒体であることから、市民に市政情報等を効果的に提供するため、更なる紙面の充実に取り組むとともに、全世帯への配布に向けて検討を進める。